

夢と、ロマンをのせた希望の超特作! アニメ映画で遂に初登場!

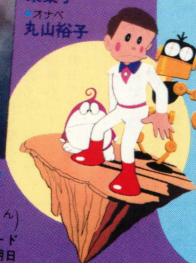


21エモン

宇宙へいっしょい!

原作●藤子不二雄
 (小学館の「学習雑誌・コロコロコミック・てれびくん」に連載。「まんどうぶつコミックス」よりサントラ整●コロムビアレコード
 製作●シンエイ動画・小学館・テレビ朝日
 製作協力●藤子スタジオ 配給●東宝株式会社

声の出演
 ●21エモン 井上和彦
 ●ゴンスク 肝付兼太
 ●モリガ 杉山佳寿子
 ●ルナ 瀧恵子
 ●20エモン 二見忠男
 ●20エモン夫人 栗葉子
 ●オナベ 丸山裕子



東宝 夏休みは家族揃って楽しめる

人気最高のアニメ映画!

声の出演
 ●ドラえもん 大山のぶ代
 ●のび太 小原乃梨子
 ●しずか 野村道子
 ●スネ夫 肝付兼太
 ●ジャイアン たてがべ和也
 ●ひび 加藤正之
 ●ママ 千々松幸子



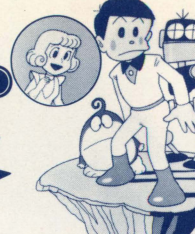
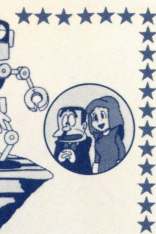
ドラえもん

ぼく、桃太郎のなんなのさ



原作●藤子不二雄
 (小学館の学習雑誌・コロコロコミック・てれびくん)に連載中。テレビ放映中
 サントラ整●コロムビアレコード
 製作●シンエイ動画・小学館・テレビ朝日
 製作協力●旭通信社・藤子スタジオ
 配給●東宝株式会社

夏休み 8月1日(土)東宝洋画系ロードショー大公開



21エモン

宇宙へいっしょい!

原作・藤子不二雄

(小学館の「学習雑誌」「コロコロコミック」「てれびくん」に掲載「てんとう虫コミックス」より)

製作・シンエイ動画・小学館・テレビ朝日
協力・藤子スタジオ
ヤントラ監・コロムビアレコード

東宝

かいつつ

映画「ドラえもん」怪物くん」と次々に大ヒットを飛ばし続けている人気漫画家、藤子不二雄の待望の超新作SFギャグ・アニメ映画です。

21世紀の未来都市で、ただ一軒、江戸時代より21代続いたホテル「つづれ屋」。このつづれ屋は父20エモンの跡を継いで、つづれ屋の21代目にならなければならないのだが、本人はつづれ屋にホテルの跡継ぎよりもカッコいい宇宙飛行士に憧れていた。だが、宇宙飛行士になるには訓練その他で莫大な費用がかかる。つづれ屋の苦しい台所を知っている21エモンは、そのことを父に言いたせぬまま、テレポーターの能力を持つペットのモンガーやイモ堀りロボットのゴンスケの協力で家業の手伝いを始める。客を大勢呼び、そのチップで宇宙飛行士になるための資金を

ものがたり

時は21世紀。21エモンは、江戸時代から続くホテル「つづれ屋」の一人息子で、小学生ゆくゆくは父20エモンの跡を継いで、つづれ屋の21代目にならなければならないのだが、本人はつづれ屋にホテルの跡継ぎよりもカッコいい宇宙飛行士に憧れていた。だが、宇宙飛行士になるには訓練その他で莫大な費用がかかる。つづれ屋の苦しい台所を知っている21エモンは、そのことを父に言いたせぬまま、テレポーターの能力を持つペットのモンガーやイモ堀りロボットのゴンスケの協力で家業の手伝いを始める。客を大勢呼び、そのチップで宇宙飛行士になるための資金を

かいつつ

空前の大ヒットを飛ばした第一作「ドラえもん」のび太の恐竜、「二作目」ドラえもん「のび太の宇宙開拓史」に続いて、「この第三弾はさらにSF趣向も新たに、夢とロマンをいっばいにのせて贈る長篇ギャグ・アニメ映画の登場です。

今から642年前の昔ヘタイムマシンで行った「ドラえもん」とそこで桃太郎にされた「のび太」が、ジャイアン、スネ夫、しずかの変身した犬、猿、きじのお供をしたがえて、鬼が島へ鬼退治、赤鬼を相手に大冒険をくりひろげます。またまたここでも、ドラえもんの四次元ポケットから取り出す「新・ひみつ道具」が大活躍します。

原作・脚本はお馴染みの人気漫画家、藤子不二雄、監督は神田武幸。

ものがたり

夏休み。町の歴史を調べる宿題に困ったのび太は、ドラえもんに時間カメラを借りて、町の昔の出来事を次々と写していく。ところが642年前まで写した時、何故か、カメラが故障し、しかも、その最後の写真に奇妙なものが出ていた。村の道を宝物を車に載せて去っていく桃太郎と犬、猿、キジの後姿である。同じ頃、ママが空き地に倒れていた外人を介抱して家に連れてきた。その外人が先祖が遺したものだといつて見せてくれたのがこれまた桃太郎と犬、猿、キジが何かに驚いて飛びあがっている写真だった。桃太郎の写真が二枚」ということは、桃太郎は伝説上

★スタッフ★

原作……藤子不二雄
脚本……辻 真先
監督……芝山 努
監修……山田 道代
美術監督……川本 正平
美術設定……門野真理子
撮影監督……小山 信夫
録音監督……金子 信仁
音楽……浦上 靖夫
プロデューサー……菊池 俊輔
配給……東宝株式会社
給……菅野 哲夫

稼ごうというのだ。モンガーのテレポーターション能力が功を奏して客が詰めかけた。宇宙探検家のスカンレー氏や宇宙を漂う不思議な生命体ウキキの木などは……である。だが、21エモンが手に入れたのはパイロットの初歩訓練用のプラモ型旧式複製機一機のみ。さしもの21エモンも宇宙飛行士になる夢を諦めかけた。ところがそこへ思わぬ話が舞い込んだ。あるロケット会社の新作ロケットの試乗客に21エモンが選ばれたのだ。実はこの話は、かねてからつづれ屋を買収したがついていとお隣りのギャラクシーホテルの社長とその娘ルナの作戦だった。跡継ぎの21エモンが宇宙飛行士になれば、自然つづれ屋も買収できると踏んだのだ。そうとは知らぬ21エモン、モンガーやゴンスケをお伴いに勇躍、太陽系一周の冒険旅行に旅立つのだった……。

主な人物キャラクター

21エモン 江戸時代の祖先、初代・市右エ門より21世紀まで500年間に渡って続いているホテル・つづれ屋の跡継ぎ。21代目なの21エモンに21がついている。宇宙へは行かないおんぼろホテルで悪戦苦闘。宇宙から来るモンスターたちは「つづれ屋」ともよんでいる。むしろ、ホテル稼業よりも、宇宙パイロットになることを夢めている。この未来都市ではエア・カーが縦横に空を飛びかう。学校の授業も、すべて自宅の立体テレビで受けられる。

モンガー モンガーは絶対生物である。発生地はツッコタニ星雲タンバ星系ササヤマ星。数万度の高熱でも絶対零度の超低温でも平気で生きている。なんでも食べてエテギにする。特技は透視とテレポーションである。自分や他の物体を、一瞬にはかの場所へ移動することが出来るが、ただしその範囲は三キロに限られる。知能も高く、言葉も喋れる。一日夜のうちにたどりとこしが発しない。21エモンを助け、お客をホテルへテレポーターして大活躍。

ゴンスケ イモ堀り専門に造らるるロボット。21エモンの父20エモンに、ボツボツ前のところを買いつけられ、今ではつづれ屋でボーイがわりにつかわれている。田舎弁まる出し、イモ作りとイモ堀りにしか情熱をしめさない。

の人物ではなく本当にいたのだ。そう思ったのび太は、スネ夫、ジャイアン、しずかを誘って、ドラえもんのタイムマシンで642年前に行く。桃太郎に会えば、そのことを夏休みの宿題にも書けるのだ。ところが、642年前の村に着いた途端、一行は鬼の仲間と間違えられ、村人たちに追われる羽目になる。桃ポートに乗って逃げるうちに、のび太のボートだけがはぐれて、おじいさんとおばあさんに拾われた。そこで桃太郎と名付けられることになり、心ならずも鬼退治に行かされることになる。ちょうどその頃、ジャイアン、しずかの二人も山狩りの村人たちから逃がれるため、ドラえもんの変身ビジュアルで犬、猿、キジになっていた。かくて再会した一行は、村人に追われるまま、海を渡って、鬼が島に向かうのだった……。

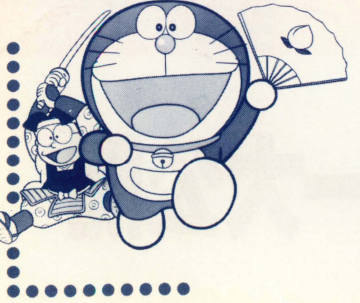
ドラえもん

ぼく、桃太郎のなんなのさ

原作・脚本・藤子不二雄

(小学館の「学習雑誌」「コロコロコミック」「テレビくん」に連載中/テレビ放映中)

製作・シンエイ動画・小学館・テレビ朝日
協力・旭通信社・藤子スタジオ
ヤントラ監・コロムビアレコード



●声の出演●

ドラえもん……大山のぶ代
のび太……小原 乃梨子
しずか……野村 道子
スネ夫……肝付 兼太
ジャイアン……たけかべ和也
バク……加藤 正之
ママ……千々松 幸子

●スタッフ●

原作……藤子不二雄
脚本……城山 昇
監督……神田 武幸
監修……富永 貞義
作画監督……中村 貞一
美術監督……工藤 剛一
撮影監督……小池 明彦
録音監督……大熊 昭
音楽……橋部 大吾
音響……菊池 俊輔
プロデューサー……別荘 正一郎
配給……東宝株式会社
給……菅野 哲夫